

写真は修復前の明治27年に造立された日蓮聖人像

大塚山妙蔵寺 神奈川県横須賀市池上4丁目7番 | | 号

修復・造立のお知らせ

当山は令和二年に開 大きな節目を迎えました。 これま で 妙蔵 寺 たより 山七百年、 Ĺ に てお 令和三年二月十六日に日蓮聖人御降誕八百年と 知らせ いたしておりましたが、 皆様に支えら う 札

鑑みて延期させていただい それぞれに合わせ て催しを予定しており ておりました。 ましたが、 昨年大きく 変化 L た状

現在その この度、 一歩といたしまして二つ 可能な部 分から出来得る形で実現させて の企画を進めておりますこと、 () ただくこと お知らせ とな () たします。

日蓮聖人御降誕八百年記念 日蓮聖人像修復

につくられま 当 山 0) 日蓮聖人像 した。 は、 明治二十 八年 九五年)、 四十一 世祥心 院日惠上人 \mathcal{O} 時 代

百二十年以上の時を経たことによる劣化が顕著になっておりました。 ようです。 太平洋戦争の際に度々 当時頭部 に使われ 防空壕へ運ば た顔料が水に弱かったことで染みが広範囲に見ら 扎 ましたが、 その際に雨 に濡 れたこ とが れるなど あ つ た

令和元年十月二十一日の御会式の際に閉眼供養を行い 現在修復を行 つ て お l)

大塚山妙蔵寺開山七百年記念 日印上人像造立

状態が続い 明治十九年 当山を開 本年は当 てお 山 かれた摩訶一院日印上人のお像は本堂に安置されてい (一ハハ六年) が ります。 『南無妙法蓮華経』 の火災で焼失し、 のお寺になっ 現在はお名前を記した札を安置し て七百年となります。 たようですが 7 1)

の度、 七百年の節目 にあ たり、 日 印上人像を造立することとなり

先の不安や恐れ 当地におけ 大きな節 安 『を進め 15 自 0) Ź る基盤をつ 7 道筋を示 お 0) ります。 めぐり と向き合う上で、 < 合 て わせを実感していただきますとともに、 られた日 くださっ 大きな心 た 印上人のお姿を顕現させることで、 日蓮聖人と、 の支えの象徴となり その 教えを受け ますよう祈念し 現在 継 () やこれ 皆様にこ で三浦半島 なが \mathcal{O}

ま たら、 眼法要とお披露目は、 改 めてご案内 致します。 本年十月二十 _ 日を予定し 7 お l) ます が、 l)

日蓮聖人像・日印上人像

御胎内願文への記名結縁者募集のご案内

時下ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

上記、 「修復・造立のお知らせ」にてお伝え致しました通り、 現在当山では

*日蓮聖人御降誕八百年記念として「日蓮聖人像」 修復

* 大塚山妙蔵寺開山七百年記念として「日印上人像」造立

ます。 を本年の御会式に合わせ、 令和三年十月二十一日の開眼と披露を目標に進めてお l)

に確認することができました。 に綴られた願文札が納められており、 修復 前 の日蓮聖人像 の御胎内 (お像 のお体 当時の住職や世話人 :の中) には明治二十八年 のお名前が筆書にて鮮明 九

に迎えた証を記したいと考えております。 物にした願文(芳名帳)を納め、 0) たび日蓮聖人像修復完了・ 檀信徒の皆様と共に二つの大きな節目をこの時代 日印上人像造立完成 の暁には、 各像 0) 御胎内 に巻

し、 成りました。 こで完成を目前に控え、 お像の御胎内に納めます。 お像の修復・造立を支え、 この願文にお名前を連ね ご縁を結んだ《結縁者》としてお名前を記 る《結縁者》 を募ること

て いただきます。 () る巡り のたび 合わせの中で、お像を介して日蓮聖人や日印上人、そしてお釈迦さまへ の願文も時と世代を超えて存在することとなります。 「安心」の 是非ご参加ください。 御縁を結ぶ契機となりますよう、 ここに募集のご案内をさせ 今この時代を生き

令和三年五月吉日

大塚山 妙蔵寺 住職

打片昌弘

御胎内願文記名の結縁者募集要項

· 募集期間 ~令和三年八月三十一日(火)

二.志納費

日印上人像 日蓮聖人像 御胎内願文名入れ 御胎内願文名入れ (お ー (お一人) 万円 万円

二. 申込方法

①申込用紙にご記入の上、ご郵送ください。

※一枚の用紙に各像五名までご記入頂けます。

※申込用紙にご記入いただいた漢字にて、 ので、 お名前は正確にご記入ください 願文 (芳名帳) に筆書いたします

②志納費を左記の志納専用口座にお振込みください

湘南 宗教法人 信 崩 妙蔵寺 金庫 池上支店 代表役員 普通預金 杉崎昌弘 0 0 4395 0

※申込人数分まとめてお振込み頂けます。

※こちらの 管理費等のお振込みはお控えください。 口座はお像への志納費専用となりますので、 施餓鬼塔婆・ 付届

③当山 に申込用紙が 到着後、 お電話に て内容確認をさせて頂きます。

※ご来 山 0) 際に、 玄関にて直接のお申込みも受付けております。

四.開眼·披露

を予定しております。 令和三年十月二十一日 結縁者のお名前を願文に筆書し、 (木) の御会式にて、 お像 0) 御胎内にお納 お像 の開眼供養、 め致 いします。 御披露目